

一般社団法人 薬学教育評価機構

< 2023年度 >

事業報告書・決算報告書・監査報告書

2023 年度事業報告

(2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日)

一般社団法人 薬学教育評価機構（以下、機構という）は、我が国における薬学教育機関の教育の質を保証するために、薬学教育プログラムの公正かつ適正な評価等を行い、教育研究活動の充実・向上を図ることを通して、国民の保健医療、保健衛生、ならびに福祉に貢献することを目的として、2008（平成 20）年 12 月に設立された。

機構は、これらの目的を達成するため、理事会のもとに、総合評価評議会ならびに評価関連委員会、運営委員会、自己点検・評価委員会、事務局等を設置し、薬学教育プログラムの評価ならびに関連する事業を行うこととしている。

2023 年度には、世界的な COVID-19 感染の穏やかな収束を受け、評価関連の中心的な活動として「訪問調査」を再開していった。但し、機構の主要な会議は原則オンラインにて実施し、事務局は在宅勤務テレワークも実施した。

2024 年度は、2023 年度に続き、対面による評価活動を実践し、オンラインを併用した形で評価事業を行う予定である。以下に 2023 年度に行なった機構の管理運営ならびに事業活動について概要を記す。

第 2 期の第三者評価は 3 年目となり、また、文科省において薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂も行われたことから、運営委員会を中心に「薬学教育プログラムの充実・向上に関する教育事業」に積極的に取り組み、2023 年 4 月 15 日に 6 年制薬学教育の内部質保証に関するワークショップを開催した。

また、評価事業の質の向上のため、評価機能の向上を目指した組織改革を行い、その方針に従って、理事会直属の「薬学教育質保証委員会」を新設した。

財政状況は、「訪問調査の再開」等による積極的な評価活動を中心に行ったこともあり、支出は増加傾向にあるが、正味財産は長期的に安定している。

< 管理・運営関連 >

1. 社員総会

定款に従い、2023 年度定時社員総会を開催した。

日時：2023 年 6 月 22 日（木）14：00～16：00

事業報告、決算報告及び監査報告及び事業計画（案）、予算（案）

※開催方法：オンライン議案説明会（6 月 7 日 13：00～15：00）ならびに議決権行使書で実施
（COVID-19 感染拡大防止のための措置）

2. 理事会

定款に従い、2回の通常理事会のほか、臨時理事会を開催した。

[会議開催実績]

第1回（臨時、オンライン会議）／2023年4月18日

- ・2022年度事業報告（案）について
- ・2023年度事業計画（案）及び予算案の修正について
- ・役員改選について
- ・「内部質保証に関する委員会（仮）」の常設について
- ・英語版「THE EVALUATION STANDARDS」について

第2回（通常、オンライン会議）／2023年5月23日

- ・2022年度事業報告書（案）について
- ・2022年度決算報告書（案）について
- ・2022年度監査報告書について
- ・2023年度事業計画（案）及び予算（案）について
- ・2023年度定時社員総会の実施について
- ・役員および評価事業関連委員会委員について

第3回（臨時、オンライン会議）／2023年6月26日

- ・理事長の選任について
- ・副理事長の選任について
- ・事業担当理事の選任について

第4回（臨時、対面及びオンライン会議によるハイブリッド会議）／2024年1月9日

- ・薬学教育質保証委員会規則（案）の制定について
- ・事務局運営規則（案）の改定について
- ・運営委員会運営規則（案）の改定について
- ・嘱託職員の採用について
- ・自己点検・評価委員会規則（案）の改定について
- ・職員給与等規則第7条「住宅手当」の改定について
- ・給与規定の改定について
- ・予算と実績の状況について
- ・来期の事業計画（素案）について
- ・日本薬剤師会および日本病院薬剤師会の選挙について
- ・2024年度定時社員総会について
- ・来年度の特別研究員について

第5回（臨時、オンライン会議）/2024年2月9日

- ・第4回理事会における協議事項「住宅手当の改訂について」の保留について。
- ・議事録承認のプロセスを明確化及び議事録署名人の押印の扱いについて。

第6回（通常、対面及びオンライン会議によるハイブリッド会議）/2024年3月12日

- ・来期の事業計画（案）について
- ・来期の予算（案）について
- ・2024年度定時社員総会について
- ・旅費規則の新設について
- ・謝金規則の改定について
- ・在宅勤務規則について
- ・給与等規則の改定について

3. 運営委員会関連

運営委員会（オンライン会議、対面及びオンラインによるハイブリッド会議）を6回開催した。理事会での審議事項の整理と素案の作成を行うとともに、ワーキンググループを設置し、6年制薬学教育の内部質保証に関するワークショップを開催した。

（総務）

- ① 広報活動（ホームページ更新）
- ② 機構の規則の整備
- ③ 評価事業に対する事務局の支援体制の再検討（ワーキング・グループ（WG）での検討（継続））
- ④ 役員改選（2023年6月任期満了）

（財務）

- ⑤ 予算・決算の作成

（事業）

- ⑥ 教育の質保証WGの活動の検討
- ⑦ 評価管理システムの保守
- ⑧ 新設校に対する「自己評価21」への対応

[会議開催実績]

第1回/2023年4月11日

- ・正社員の転居に伴う事務局の体制について
- ・2023年度事業計画（案）の一部修正について
- ・2023年度予算（案）の一部修正について
- ・役員選挙の実施について
- ・2022年度事業報告書（案）について

- ・2023年度第1回理事会議事次第（案）について
- ・薬学教育（6年制）第三者評価 評価基準（2018年）英語版について
- ・理事会・運営委員会の日程について
- ・ホームページのレイアウト変更について

第2回／2023年5月16日

- ・2022年度事業報告書（案）について
- ・2022年度決算報告書（案）について
- ・2022年度監査報告書について
- ・2023年度事業計画（案）、2023年度予算（案）について
- ・2023年度定時社員総会の議題について
- ・「内部質保証に関する委員会」の常設について
- ・2022年度薬学教育（6年制）評価結果について
- ・役員および評価事業関連委員会委員について
- ・職員就業規則（参考欄）の誤記の修正について
- ・病院・薬局実務実習推進委員会 委員の推薦について
- ・役員選挙の準備状況について

第3回／2023年7月25日

- ・内部質保証委員会規則（案）について
- ・事務局運営規定（案）の一部改訂について
- ・運営委員会運営規則（案）の一部改訂について
- ・評価担当嘱託職員の公募要項（案）について
- ・自己点検・評価委員会委員の委嘱について
- ・パート職員の採用について
- ・ハローワーク・労働基準監督署との面談について
- ・就業規則の一部改正の進捗状況について
- ・自己評価2024の実施に関する対象校への説明会の実施について
- ・評価関連委員会委員ならびに評価実施員の人選の進捗状況について

第4回／2023年9月5日

- ・薬学教育の質保証委員会(仮称)規則(案)について
- ・自己点検・評価委員会規則（案）について
- ・職員給与等規則第7条「住宅手当」の改訂について
- ・評価担当嘱託職員の公募について
- ・次年度の総合評価評議員の選出について
- ・次年度の評価委員会委員の選出について
- ・次年度の基準・要綱検討委員会委員について

- ・異議審査委員会予備委員の選出について
- ・評価実施員の候補者依頼について
- ・大学設置基準等の改正について

第5回／2023年12月1日

- ・嘱託職員2名の公募について
- ・薬学教育質保証委員会規則(案)について
- ・旅費規則の改定について
- ・謝金規則の改定について
- ・自己点検・評価委員会規則(改定案)について
- ・給与等規則通勤手当の改定について
- ・2023年度第4回理事会議事次第(案)について
- ・来年度の特別研究員について(案)
- ・今年度予算と実績の状況について
- ・来期の事業計画(素案)について
- ・新しい社会保険労務士事務所との契約について
- ・2024年度定時社員総会について
- ・日薬会長選について(薬事日報記事)

第6回／2024年2月20日

- ・2024年度事業計画(案)について
- ・2024年度予算(案)について
- ・薬学教育評価機構旅費規則の新設について
- ・薬学教育評価機構関係者への謝金に関する規則の改定について
- ・在宅勤務規則(案)について
- ・給与等規則の改定について
- ・事務所賃貸料の改定依頼について
- ・会計事務所から報酬料の改定依頼について
- ・社会保険労務士との新規顧問契約について
- ・機構の管理関連の情報共有について
- ・総合評価評議会委員について
- ・「住宅手当」の改訂について
- ・薬学教育質保証委員会の委員について
- ・会議システムの購入について
- ・業務用パソコン2台の購入について
- ・事務所内サーバーの停電対策用バッテリー
- ・機構アドバイザーの再委嘱について
- ・就業規則の改訂について

4. 自己点検・評価委員会

自己点検・評価委員会では、評価事業の（評価）改善の指標とするため、受審大学、評価実施員、評価委員会委員等への継続的なアンケート調査を進めている。

評価事業を自己点検・評価するために第2期評価基準による評価受審大学、評価チーム、評価実施員に対して、アンケートを実施した。

[開催実績]

第1回（オンライン会議）／2023年10月11日

- ・自己点検・評価委員会副委員長の選出について
- ・2023年度の自己点検・評価の実施とチェックリスト（案）について
- ・自己点検・評価委員会規則の改定（検討中）について

第2回（オンライン会議）／2024年1月19日

- ・基準ごとの担当者見直し
- ・毎年の自己点検方法
- ・基準および担当部署に対する各メンバーの意見への対応
- ・中間報告のまとめ方について
- ・対外活動
- ・前回委員会時の課題への対応

5. その他

6年制薬学教育の内部質保証に関するワークショップ

開催日時：2023年4月15日（土）9時00分～18時00分

開催方法：オンライン（Zoom）

「薬学教育（6年制）評価」結果報告書の作成

2022年度「薬学教育評価 評価報告書」（10大学）を作成し、ホームページに掲載し、電磁ファイルとして関係機関に配付した。（2023年6月末）

<評価事業関連>

第1期評価の本評価は既に終了しており、付随する事業として「提言に対する改善報告書」の評価を行い、評価結果を15大学に通知、公表した。さらに、第1期評価を受審し、判定を保留とされ評価継続となった2大学の再評価を行うと共に、11大学の第2期評価を行った。評価結果は、大学に通知、文部科学省ならびに厚生労働省に報告するとともにホームページに公表した。また、2021年度に第2期評価を

受審した岡山大学の「総合判定の結果に対する改善報告書」（なお書き）の評価を行い、評価結果を大学に通知、公表した。その他、評価委員会主導により、評価者研修会、評価実施員への説明会などをオンライン形式で開催した。

1. 「評価審査」の実施（総合評価評議会、評価委員会、評価チーム）

1) 本評価

2022年度を評価対象年度とする11大学の第三者評価の審査を実施

評価対象大学／近畿大学、昭和薬科大学、摂南大学、崇城大学、千葉大学、東京薬科大学、東京理科大学、東北医科薬科大学、名古屋市立大学、兵庫医科大学、北陸大学

第1回評価チーム会議 10:00～18:00／6月9日（金）、6月13日（火）、6月14日（水）、6月16日（金）、6月23日（金）、6月27日（火）、6月30日（金）、7月1日（土）、7月7日（金）、7月11日（火）

日本薬学会長井記念館1階 会議室A,B,C

- ・「評価チーム報告書案（主査原案）」について検討
- ・「評価チーム報告書案」の作成

第2回評価チーム会議 10:00～17:00／8月25日（金）、8月30日（水）、8月31日（木）（2チーム）、9月4日（月）（2チーム）、9月5日（火）（2チーム）、9月8日（金）、9月12日（火）、9月13日（水）

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「『評価チーム報告書案』に対する確認および質問事項への回答」について検討
- ・「評価チーム報告書案」の修正を検討
- ・訪問調査の準備

（訪問調査）

評価の正確性を高めるため、各種資料の閲覧、施設および授業見学、受審大学関係者との意見交換を行うため、現地に前日入りし二日間大学を訪問

9月25日（月）～26日（火）、10月2日（月）～3日（火）、10月5日（木）～6日（金）、10月12日（木）～13日（金）、10月16日（月）～17日（火）、10月23日（月）～24日（火）、10月25日（水）～26日（木）、10月26日（木）～27日（金）10月30日（月）～31日（火）、11月1日（水）～2日（木）

第3回評価チーム会議 11:00～17:00／10月16日（月）、10月20日（金）、10月24日（火）（2チーム）、11月1日（水）、11月2日（木）（2チーム）、11月7日（火）、11月14日（火）、11月15日（水）

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「評価チーム報告書」の作成
- ・正誤表の確認

2) 再評価

第1期評価を受審し、判定を保留とされ評価継続となった2大学の再評価の審査を実施
評価対象大学／第一薬科大学（2018年度本評価受審）、国際医療福祉大学（2019年度本評価受審）

第1回再評価チーム会議 10:00~18:00/6月23日(金)、7月1日(土)

日本薬学会長井記念館1階 会議室B

- ・「再評価チーム報告書案（主査原案）」について検討
- ・「再評価チーム報告書案」の作成

第2回再評価チーム会議 10:00~17:00/8月28日(月)、9月6日(水)

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「『再評価チーム報告書案』に対する確認および質問事項への回答」について検討
- ・「再評価チーム報告書案」の修正を検討
- ・訪問調査の準備

(訪問調査)

評価の正確性を高めるため、各種資料の閲覧、受審大学関係者との意見交換を行うため、現地に前日入りし大学を訪問 10月3日(火)、10月13日(金)

第3回再評価チーム会議 11:00~17:00/10月23日(月)、10月30日(月)

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「再評価チーム報告書」の作成
- ・正誤表について検討
- ・「提言に対する改善報告書への審議結果」(再評価チーム案)を作成

3) 「提言に対する改善報告書」の審査

審査対象大学/2018(平成30)年度に本評価受審し、改善報告書の提出期限を1年延期して2023年度に提出した13大学(青森大学、奥羽大学、大阪大谷大学、北里大学、九州大学、金城学院大学、鈴鹿医療科学大学、帝京平成大学、徳島大学、広島大学、北海道大学)及び2019年度に受審した2大学(城西大学、松山大学)

4) 「総合判定の結果に対する改善報告書」(なお書き)の審査

審査対象大学/2021年度に本評価を受審し、2022年度に「総合判定の結果に対する改善報告書」を提出した1大学(岡山大学)

[会議開催実績]

1) 総合評価評議会

第1回/2023年4月5日(水)(メール会議)

- ・2023年度の評価申請の受託および評価委員会への委嘱について

第2回/2023年7月4日(火)15:00~17:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「I.総合判定の結果」に対する改善報告についての審議結果(評価委員会案)(なお書き)について

第1回臨時/2023年11月21日(火)(メール会議)

- ・基準・要綱検討委員会運営規則の一部改正について

第2回臨時/2023年12月12日(火)(メール会議)

- ・「薬学教育(6年制)第三者評価 評価基準」の改正を行うことについて

第3回/2024年1月15日(月)13:00~18:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「IV.大学への提言」に対する改善報告についての審議結果(評価委員会案)について
- ・薬学教育評価機構「評価事業基本規則」の一部改正の発議について
- ・評価事業関連各種委員会委員の改選について

第4回/2024年3月1日(金)11:00~18:00

日本薬学会長井記念館1階 会議室A B

- ・2023年度受審「評価報告書」、「再評価報告書」の作成(本評価11大学、再評価2大学)
- ・「IV.大学への提言」に対する改善報告についての審議結果(再評価2大学)
- ・評価事業関連各種委員会委員の改選について

2) 評価委員会

第1回/2023年5月22日(月)13:00~15:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・2023年度の評価受嘱及び利益相反について(本評価11大学、再評価2大学)
- ・本評価・再評価チームの編成及び主査・副査について
- ・「総合判定の結果に対する改善報告書」について(1大学)

第2回/2023年9月14日(木)10:00~17:00、9月15日(金)10:00~17:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・第1回評価委員会議事録案の承認
- ・2018・2019年度受審大学からの「IV.大学への提言」に対する改善報告について（2018年度11大学、2019年度2大学）
- ・2024年度評価実施員候補者について
- ・2023年度（第16回）評価者研修会について
- ・令和4年の大学設置基準等の改正について

臨時評価委員会（メール会議）/2023年11月15日（水）

- ・調書等に添付される根拠資料の電子化について

第3回/2023年11月29日（水）11:00-18:30、11月30日（木）10:00-18:30

日本薬学会長井記念館 会議室A B

- ・2023年度第2回評価委員会議事録（案）について
- ・臨時評価委員会（メール会議）の議事録案について（根拠資料の電子化）
- ・本評価11大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
- ・再評価2大学の「再評価報告書（評価委員会案）」・「提言に対する改善報告書」の検討所見案作成
- ・正誤表の記載について

第4回/2023年12月18日（月）10:00-17:30

日本薬学会長井記念館会議室A B、オンライン（Zoom）とのハイブリッド

- ・2023年度第3回評価委員会議事録（案）について
- ・本評価11大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
- ・再評価2大学の「再評価報告書（評価委員会案）」・「提言に対する改善報告書」の検討所見案作成
- ・第2期の改善報告の検討所見案作成について

第5回/2024年2月5日（月）10:00~17:00

日本薬学会長井記念館会議室A B、オンライン（Zoom）とのハイブリッド

- ・2023年度第4回評価委員会議事録（案）について
- ・「評価報告書（評価委員会案）」に対する意見申立について
- ・「再評価報告書（評価委員会案）」に対する意見申立について
- ・「提言に対する改善報告書」審議結果案の事実誤認等について
- ・「意見申立書への回答案」の作成
- ・本評価11大学の「評価報告書（評価委員会案）」の作成
- ・再評価2大学の「再評価報告書（評価委員会案）」の作成
- ・第2期再評価対象大学説明会の開催について
- ・2024年度なお書き審議のための評価者選任について
- ・2024年度評価委員会、評価チーム会議の開催方式について

(委員長・副委員長会議・メール会議)

第1回/2023年4月25日(評価管理システム上のWEB会議)

- ・「『I.総合判定の結果』に対する改善報告についての審議結果(委員長・副委員長案)」作成

(委員長・副委員長会議)

第1回/2023年7月18日(火)13:00~16:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「評価チーム報告書案」について
- ・根拠資料の電子化について
- ・「総合判定の結果に対する改善報告書」次回の報告内容について

第2回/2023年8月1日(火)10:00~17:00・2日(水)13:00~17:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「提言に対する改善報告書(事務局素案)」について(本評価13大学)
- ・第16回 評価者研修会の日程他について
- ・次年度の評価委員長・副委員長について

第3回/2023年8月21日(月)13:00~16:00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・評価チーム報告書案への回答について(本評価11大学、再評価2大学)
- ・大学からの回答を踏まえた評価チームの今後の対応について
- ・報告書内の固有名詞について
- ・訪問調査の実施方法について(事務局次長より説明)
- ・「改善報告書の検討所見(委員長・副委員長案)」について
- ・2024年度評価実施員候補者について
- ・評価基準における「基幹教員」表記の件

第4回/2023年11月22日(水)10:30~12:30

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「評価チーム報告書」について(本評価11大学)
- ・「再評価チーム報告書」および「提言に対する改善報告書についての審議結果(再評価チーム案)」について(再評価2大学)
- ・「提言に対する改善報告書についての審議結果案」への大学からの意見について
- ・正誤表の記載について

第1回臨時/2023年11月24日(金)10:30~12:30

Zoomを使用したオンライン会議

- ・次期(2024~2025年度)評価委員会委員候補者について

第5回／2023年12月15日（金）10：00～12：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「評価報告書(評価委員会案)」について（本評価11大学）
- ・「再評価報告書(評価委員会案)」および「提言に対する改善報告書についての審議結果（再評価チーム案）」について（再評価2大学）
- ・岡山大学の但し書き（「自己点検・評価書」再提出）について

第6回／2024年1月30日（火）13：00～16：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・「評価報告書（評価委員会案）」に対する意見申立について
- ・「再評価報告書（評価委員会案）」に対する意見申立について
- ・第2期再評価大学説明会の開催について
- ・2024年度なお書き2大学審議のための評価者選任について
- ・2024年度評価委員会、チーム会議の開催方式について

3) 異議審査委員会

異議申し立てはなし

4) 基準・要綱検討委員会

主な審議事項

- 1) 第3期の評価に向けて、第2期の基準を見直し、基準改正の方針を検討
- 2) 薬学教育モデル・コア・カリキュラムの改訂と大学設置基準の改正に対応するために、第2期「薬学教育（6年制）第三者評価 評価基準」に「補足」を追記
- 3) 基幹教員制への対応として、実施要綱の一部改正
- 4) メール会議を開催できるように運営規則を改正

[会議開催実績]

第1回／2023年5月29日（月）13：00～17：00

日本薬学会長井記念館1階 会議室A B

- ・第2期評価基準についての振り返り
- ・基準改定スケジュールについて検討

第2回／2023年7月31日（月）13：00～17：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・2023年度 第1回 基準・要綱検討委員会 議事要旨（案）の確認
- ・第3期評価基準に向けた課題の洗い出し

第3回／2023年10月18日（水）13：00～17：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・2023年度 第2回 基準・要綱検討委員会 議事要旨（案）の確認
- ・大学基準協会の機関別評価基準の方向性を踏まえた検討

第1回／2023年11月29日（水）（臨時メール会議）

- ・令和4年度の薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂への対応について
- ・令和4年10月の大学設置基準等の改正への対応について
- ・上記の変更に伴い、表紙右上に「Ver.2-2」を追記し、表紙の年月日を更新することについて

第4回／2023年12月27日（水）13：00～17：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・2023年度 第3回 基準・要綱検討委員会 議事要旨（案）の確認
- ・モデル・コア・カリキュラム2022年改訂版との整合の検討
- ・大学設置基準改定による「薬学教育評価 実施要綱」の改定について

第5回／2024年1月29日（月）13：00～17：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・2023年度 第4回 基準・要綱検討委員会 議事要旨（案）の確認
- ・第3期評価基準（案）の重点項目の検討

（委員長・副委員長会議）

第1回／2023年9月13日（水）14：00～15：00

Zoomを使用したオンライン会議

- ・大学設置基準等の令和4年度改正への対応について

（第3期評価基準（案）改正ワーキンググループ）

Zoomを使用したオンライン会議

第1回／2024年2月15日（木）13：00～17：00

第2回／2024年3月7日（木）9：00～16：00

第3回／2024年3月15日（金）9：00～11：30

第4回／2024年3月25日（月）13：00～17：00

2. 評価結果に関する面談について

評価結果を教育プログラムの改善・質向上に的確に活かしていただくため、2022年度受審大学（10大学）のうち、希望のあった7大学を対象として評価結果に関する面談を実施した。（Zoomを使用したオンライン面談）

5月19日(金)、5月23日(火)(2大学)、5月25日(木)、5月26日(金)、5月31日(水)、6月1日(木)

3. 第2期評価のための評価実施員の養成(評価委員会)

第16回評価者研修会(受講者:18名)

日程

第1部 動画視聴/SGD/評価所見の作成(2023年11月6日(月)から12月4日(月))

(オンラインSGD1:2023年11月25日(土)14:00-17:00 または26日(日)9:00-12:00
または14:00-17:00)

第2部 評価チーム報告書案の作成

(オンラインSGD2:2023年12月23日(土)9:00-13:00 または14:00-18:00)

第3部 発表会と全体討議、総評、講演

(オンライン集合研修:2024年1月8日(月)9:00-15:00)

※ 終了後に復習動画の視聴ならびにアンケートを実施、

4. 第三者評価実施のための関係者への説明会の開催(評価委員会)

1) 2025年度に本評価を受審予定の13大学を対象とした説明会の開催

日程:2024年1月26日(金)、2月2日(金)、ならびに2月6日(火)にZoomを使用したオンライン会議にて実施

2) 2026年度までに再評価を受審予定の1大学を対象とした説明会の開催

日程:2024年2月13日(火)にZoomを使用したオンライン会議にて実施

3) 2024年度評価実施員への説明会開催

日程:2024年3月14日(木)、3月19日(火)ならびに3月22日(金)にZoomを使用したオンラインにて実施

5. 薬学教育評価ハンドブックの改訂(評価委員会)

2024年度版(2025年度受審用)を作成し、ホームページにPDF版並びにダウンロード用の資料・様式を掲載した。

6. その他

1) 大学基準協会からのアドバイザーについて

本年度より、大学基準協会よりアドバイザー1名を新たに迎え、評価報告書の査読等、評価事業全般についてアドバイスをいただいた。

2) 「自己評価 2024」を実施する新設大学への説明会

日程：2023年7月6日（木）の午前と午後に1大学ずつ Zoom を使用したオンライン会議にて実施
対象大学／2021年度に開校し、2024年度に4年次までの自己点検・評価を行う2大学（和歌山県立大学、湘南医療大学）

なお、「自己評価 2024」に対して、本機構は評価審査を実施しない。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

決算報告書

※※※※※※※※※※※※※※※※※※

第 16 期

自 2023年 4月 1日

至 2024年 3月31日

一般社団法人薬学教育評価機構

貸借対照表

2024年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	101,324,639	96,933,157	4,391,482
貯蔵品	1,587,180	1,576,766	10,414
前払費用	711,480	711,480	0
流動資産合計	103,623,299	99,221,403	4,401,896
2. 固定資産			
建物附属設備	2	6,399	△ 6,397
工具器具備品	82,403	115,554	△ 33,151
ソフトウェア	963,600	1,927,200	△ 963,600
敷金	468,930	468,930	0
長期前払費用	91,645	154,138	△ 62,493
固定資産合計	1,606,580	2,672,221	△ 1,065,641
資産合計	105,229,879	101,893,624	3,336,255
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,671,707	1,468,814	202,893
預り金	1,012,721	517,777	494,944
未払法人税等	70,000	70,000	0
未払消費税等	1,769,900	0	1,769,900
流動負債合計	4,524,328	2,056,591	2,467,737
2. 固定負債			
退職給付引当金	8,980,549	7,176,194	1,804,355
固定負債合計	8,980,549	7,176,194	1,804,355
負債合計	13,504,877	9,232,785	4,272,092
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	91,725,002	92,660,839	△ 935,837
正味財産合計	91,725,002	92,660,839	△ 935,837
負債及び正味財産合計	105,229,879	101,893,624	3,336,255

正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
入 会 金	[0]	[900,000]	[△ 900,000]
会 費 収 入	[65,700,000]	[65,700,000]	[0]
事 業 収 益	[38,940,000]	[33,000,000]	[5,940,000]
雑 収 益	[546]	[87,602]	[△ 87,056]
受 取 利 息	510	602	△ 92
雑 収 入	36	87,000	△ 86,964
経常収益計	104,640,546	99,687,602	4,952,944
(2) 経常費用			
事 業 費	[74,104,543]	[53,453,300]	[20,651,243]
人 件 費	(35,286,407)	(31,668,961)	(3,617,446)
給 与 手 当	28,371,729	25,673,679	2,698,050
法 定 福 利 費	4,536,412	4,447,230	89,182
福 利 厚 生 費	66,000	87,967	△ 21,967
旅 費 交 通 費	752,238	662,051	90,187
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	1,560,028	798,034	761,994
評 価 者 研 修 関 連 費	(144,781)	(278,425)	(△ 133,644)
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	144,781	278,425	△ 133,644
本 評 価 関 連 費	(31,868,104)	(17,136,190)	(14,731,914)
特 別 研 究 員 謝 金	7,516,361	5,156,431	2,359,930
特 別 研 究 員 交 通 費	996,498	0	996,498
評 価 者 謝 金	11,045,655	9,644,627	1,401,028
評 価 者 旅 費 交 通 費	9,441,278	860,955	8,580,323
会 議 費	1,529,500	59,144	1,470,356
評 価 報 告 書 作 成 費	104,612	266,633	△ 162,021
シ ス テ ム 管 理 費	1,234,200	1,148,400	85,800
事 務 費	(6,805,251)	(4,369,724)	(2,435,527)
賃 借 料	3,177,182	2,828,776	348,406
水 道 光 熱 費	103,229	101,573	1,656
印 刷 費	492,888	265,829	227,059
手 数 料	298,452	209,946	88,506
租 税 公 課	1,769,900	0	1,769,900
減 価 却 費	963,600	963,600	0
管 理 費	[31,471,840]	[31,690,239]	[△ 218,399]
人 件 費	(19,249,885)	(18,114,503)	(1,135,382)
給 与 手 当	16,453,679	15,458,484	995,195
法 定 福 利 費	1,714,267	1,569,580	144,687
福 利 厚 生 費	82,500	44,033	38,467
旅 費 交 通 費	755,112	637,699	117,413
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	244,327	404,707	△ 160,380
委 員 会 関 連 費	(197,526)	(401,270)	(△ 203,744)
委 員 謝 金	66,822	334,110	△ 267,288
旅 費 交 通 費	35,160	39,000	△ 3,840
会 議 費	95,544	28,160	67,384
内 部 質 保 証 事 業 関 連 費	(289,562)	(0)	289,562
ワ ー ク シ ョ ッ プ 謝 金	289,562	0	289,562
広 報 関 連 費	(663,129)	(1,810,987)	(△ 1,147,858)
シ ス テ ム 管 理 費	447,700	484,000	△ 36,300
パ ン フ レ ッ ト 作 成 費	59,400	0	59,400
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	120,889	39,987	80,902
事 務 報 費	35,140	1,287,000	△ 1,251,860
賃 借 料	(11,071,738)	(11,363,479)	(△ 291,741)
水 道 借 光 熱 料	5,360,578	5,708,984	△ 348,406
通 信 費	174,168	204,994	△ 30,826
印 刷 費	875,433	647,136	228,297
消 耗 品 費	831,606	536,490	295,116
保 険 料	889,263	1,639,074	△ 749,811
保 料	147,000	38,600	108,400

科 目	当年度	前年度	増 減
手 数 料	788,338	184,548	603,790
租 税 公 課	36,100	32,792	3,308
謝 金	1,823,470	2,166,340	△ 342,870
新 開 函 書 費	36,234	36,234	0
減 価 償 却 費	39,548	98,287	△ 58,739
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	70,000	70,000	0
経常費用計	105,576,383	85,143,539	20,432,844
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 935,837	14,544,063	△ 15,479,900
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 935,837	14,544,063	△ 15,479,900
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 935,837	14,544,063	△ 15,479,900
一般正味財産期首残高	92,660,839	78,116,776	14,544,063
一般正味財産期末残高	91,725,002	92,660,839	△ 935,837
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	91,725,002	92,660,839	△ 935,837

予算対比正味財産増減計算書

2023年 4月 1日から2024年 3月31日まで

一般会計

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会 費 収 入	[65,700,000]	[65,700,000]	[0]
事 業 収 益	[38,940,000]	[38,940,000]	[0]
雑 収 益	[0]	[546]	[△ 546]
受 取 利 息	0	510	△ 510
雑 収 入	0	36	△ 36
経常収益計	104,640,000	104,640,546	△ 546
(2) 経常費用			
事 業 費	[71,203,632]	[74,104,543]	[△ 2,900,911]
人 件 費	(31,844,681)	(35,286,407)	(△ 3,441,726)
給 与 手 当	26,288,800	28,371,729	△ 2,082,929
法 定 福 利 費	3,943,400	4,536,412	△ 593,012
福 利 厚 生 費	95,690	66,000	△ 29,690
旅 費 交 通 費	717,500	752,238	△ 34,738
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	799,291	1,560,028	△ 760,737
評 価 者 研 修 会 開 催 費	(438,425)	(144,781)	(△ 293,644)
研 修 会 謝 金 ・ 交 通 費	160,000	0	160,000
研 修 会 謝 金 交 通 費	278,425	144,781	133,644
本 評 価 関 連 費	(31,921,015)	(31,868,104)	(△ 52,911)
特 別 研 究 員 謝 金	7,407,118	7,516,361	△ 109,243
特 別 研 究 員 交 通 費	100,000	996,498	△ 896,498
評 価 者 謝 金	10,991,797	11,045,655	△ 53,858
評 価 者 旅 費 交 通 費	11,095,200	9,441,278	1,653,922
会 議 費	942,700	1,529,500	△ 586,800
評 価 報 告 書 作 成 費	150,000	104,612	△ 45,388
シ ス テ ム 管 理 費	1,234,200	1,234,200	0
事 務 費	(6,999,511)	(6,805,251)	(△ 194,260)
賃 水 道 借 料 費	3,158,971	3,177,182	△ 18,211
印 刷 費	119,880	103,229	△ 16,651
手 続 費	849,420	492,888	△ 356,532
租 税 公 課	137,640	298,452	△ 160,812
減 価 償 却 費	1,770,000	1,769,900	100
管 理 費	963,600	963,600	0
人 件 費	[34,584,664]	[31,471,840]	[△ 3,112,824]
給 与 手 当	(22,244,495)	(19,249,885)	(△ 2,994,610)
法 定 福 利 費	18,375,200	16,453,679	1,921,521
福 利 厚 生 費	2,752,125	1,714,267	1,037,858
旅 費 交 通 費	54,400	82,500	△ 28,100
退 職 金 及 び 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	659,320	755,112	△ 95,792
委 員 会 関 連 費	403,450	244,327	159,123
委 員 謝 金	(604,968)	(197,526)	(△ 407,442)
旅 費 交 通 費	514,557	66,822	447,735
会 議 費	63,411	35,160	28,251
内 部 質 保 証 事 業 関 連 費	27,000	95,544	△ 68,544
ワ ー ク シ ョ ッ プ 謝 金	(590,261)	(289,562)	(△ 300,699)
広 報 費	590,261	289,562	300,699
シ ス テ ム 管 理 費	(735,959)	(663,129)	(△ 72,830)
パ ン フ レ ッ ト 作 成 費	440,000	447,700	△ 7,700
ハ ン ド ブ ッ ク 作 成 費	0	59,400	△ 59,400
広 報 費	200,000	120,889	79,111
事 務 費	95,959	35,140	60,819
賃 水 道 借 料 費	(10,408,981)	(11,071,738)	(△ 662,757)
印 刷 費	5,378,789	5,360,578	18,211
消 耗 品 費	204,120	174,168	29,952
	1,091,000	875,433	215,567
	802,872	831,606	△ 28,734
	110,000	889,263	△ 779,263

科 目	予算額	決算額	差 異
保 険 料	417,800	147,000	270,800
渉 外 費	10,000	0	10,000
手 数 料	244,400	788,338	△ 543,938
租 税 公 課	100,000	36,100	63,900
謝 金	1,900,000	1,823,470	76,530
新 聞 函 書 費	50,000	36,234	13,766
減 価 償 却 費	100,000	39,548	60,452
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税	0	70,000	△ 70,000
経常費用計	105,788,296	105,576,383	211,913
評価損益等調整前当期計上増減額	△ 1,148,296	△ 935,837	212,459
損益評価等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 1,148,296	△ 935,837	212,459
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,148,296	△ 935,837	212,459
一般正味財産期首残高	92,660,839	92,660,839	0
一般正味財産期末残高	91,512,543	91,725,002	△ 212,459
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	91,512,543	91,725,002	△ 212,459

財産目録

2024年 3月31日現在

一般会計

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	185,925
	現金 計			185,925
	預金	普通預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	71,031,761
	預金	定期預金	三菱UFJ銀行渋谷明治通支店	30,106,953
	預金 計			101,138,714
	貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2011	550
	貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2012	550
	貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2013	550
	貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2014	550
	貯蔵品	@110.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2015	550
	貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2016	600
	貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2017	600
	貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2018	600
	貯蔵品	@120.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2019	600
	貯蔵品	@130.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2020	650
	貯蔵品	@140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2021	700
	貯蔵品	@140.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2022	700
	貯蔵品	@150.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2023	750
	貯蔵品	@180.00×5冊	高校生のための6年制薬学ガイド2024	900
	貯蔵品	@656.00×5冊	平成20年度活動報告書	3,280
	貯蔵品	@1,260.00×5冊	平成21年度活動報告書	6,300
	貯蔵品	@1,016.93×5冊	平成23年度活動報告書	5,085
	貯蔵品	@850.50×6冊	平成24年度活動報告書	5,103
	貯蔵品	@1,047.60×4冊	平成25年度薬学教育評価結果報告書	4,190
	貯蔵品	@2,268.00×5冊	平成26年度薬学教育評価結果報告書	11,340
	貯蔵品	@2,937.60×5冊	平成27年度薬学教育評価結果報告書	14,688
	貯蔵品	@2,883.60×5冊	平成28年度薬学教育評価結果報告書	14,418
	貯蔵品	@4,343.60×44冊	平成29年度薬学教育評価結果報告書	191,118
	貯蔵品	@4,816.80×45冊	平成30年度薬学教育評価結果報告書	216,756
	貯蔵品	@5,302.00×75冊	2019年度薬学教育評価結果報告書	397,650
	貯蔵品	@728.81×7冊	2020年度薬学教育評価結果報告書	5,102
	貯蔵品	@984.06×10冊	2021年度薬学教育評価結果報告書	9,841
	貯蔵品	@2,257.86×10冊	2022年度薬学教育評価結果報告書	22,579
	貯蔵品	@462.00×4冊	自社パンフレット改訂前Ver.	1,848
	貯蔵品	@227.25×5冊	自社パンフレット改訂後Ver.	1,136
	貯蔵品	@170.29×20冊	自社パンフレット平成28年度改訂後Ver.	3,406
	貯蔵品	@297.00×800冊	自社パンフレット2021年度	237,600
	貯蔵品	@1,134.00×5冊	薬学教育評価ハンドブック1刷	5,670
	貯蔵品	@910.00×2冊	薬学教育評価ハンドブック2刷	1,820
	貯蔵品	@512.66×3冊	薬学教育評価ハンドブック平成25年度版	1,538
	貯蔵品	@530.25×4冊	薬学教育評価ハンドブック平成26年度版	2,121
	貯蔵品	@556.20×5冊	薬学教育評価ハンドブック平成27年度版	2,781
	貯蔵品	@567.00×27冊	薬学教育評価ハンドブック平成28年度版	15,309
	貯蔵品	@651.56×25冊	薬学教育評価ハンドブック平成29年度版	16,289
	貯蔵品	@558.60×40冊	薬学教育評価ハンドブック平成30年度版	22,344
	貯蔵品	@1,203.32×13冊	薬学教育評価ハンドブック2019年度(修正)版	15,643
	貯蔵品	@944.64×100冊	薬学教育評価ハンドブック2021年度版	94,464
	貯蔵品	@959.12×100冊	薬学教育評価ハンドブック2022年度版	95,912
	貯蔵品	@969.69×50冊	薬学教育評価ハンドブック2023年度版	48,485
	貯蔵品	@1,045.14×100冊	薬学教育評価ハンドブック2024年度版	104,514
	貯蔵品 計			1,587,180
	前払費用	本社	事務所4月分賃料	711,480
	前払費用 計			711,480
流動資産合計			103,623,299	
(固定資産)	建物付属設備	本社	電気設備工事(回路配線工事)	1
	建物付属設備	本社	パーティション(可動)	1
	建物付属設備 計			2
	工具器具備品	本社	組込み型耐火庫	82,399
	工具器具備品	本社	その他	4
	工具器具備品 計			82,403
	ソフトウェア	本社	薬学評価管理システムリブレース	963,600
ソフトウェア 計			963,600	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	敷金	本社	事務所	468,930
	敷金 計			468,930
	長期前払費用	本社	Acrobat Standard DC SUB3年	91,645
	長期前払費用 計			91,645
固定資産合計				1,606,580
資産合計				105,229,879
(流動負債)				
	未払金		2・3月分社会保険料の事業主負担分	816,920
	未払金		3月開催会議謝金・交通費	623,461
	未払金		3月分消耗品代	139,810
	未払金		3月分コピー機パフォーマンスチャージ・印刷代	57,516
	未払金		3月分電気料金	21,680
	未払金		3月分会議室使用料	12,320
	未払金 計			1,671,707
	預り金		従業員負担分の社会保険料	477,358
	預り金		給与・報酬に対する源泉所得税	401,976
	預り金		従業員の住民税	127,500
	預り金		従業員の雇用保険	5,887
	預り金 計			1,012,721
	未払法人税等			70,000
	未払法人税等 計			70,000
	未払消費税等			1,769,900
	未払消費税等 計			1,769,900
流動負債合計				4,524,328
(固定負債)				
	退職給付引当金			8,980,549
	退職給付引当金 計			8,980,549
固定負債合計				8,980,549
負債合計				13,504,877
正味財産				91,725,002
負債及び正味財産合計				105,229,879

財務諸表に関する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
個別法による原価法を採用しております。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
法人税法の規定に基づく定額法を採用しております。
取得価額30万円未満の資産については、取得時に費用処理しております。
- (3) 引当金の計上基準
退職金の支給に備えるため、退職給付引当金として、当法人の退職手当規則に基づく期末時点の自己都合退職要支給額に相当する金額を計上しております。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 担保に供している資産

該当なし

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,531,082	1,531,080	2
工具器具備品	4,171,923	4,089,520	82,403
ソフトウェア	5,367,180	4,403,580	963,600
合 計	11,070,185	10,024,180	1,046,005

6. 保証債務等の偶発債務

該当なし

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当なし

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

9. 関連当事者との取引の内容

該当なし

10. 重要な後発事象

該当なし

11. その他法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

該当なし

以上

監査報告書

2024年5月10日

一般社団法人 薬学教育評価機構

理事長 西島正弘 殿

一般社団法人 薬学教育評価機構

監事 磯部 総一郎 (押印済)

監事 乾 賢一 (押印済)

私たちは2023年4月1日から2024年3月31日までの2023年度における一般社団法人薬学教育評価機構の会計および業務の監査を行い、その結果を報告します。

1. 監査の方法の概要

- (1) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査については、理事会に出席し、理事からの報告を聴取し、関係書類の閲覧などを行い、業務執行の妥当性を検討した。

2. 監査の結果

- (1) 正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録は会計帳簿の記載金額と一致、法人の財政状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 事業報告の内容は、事実に従い、法人の状況を正しく示していると認めます。

以上